

FLIP UP LCD

Win XP Win 2000 Win Me Win 98SE

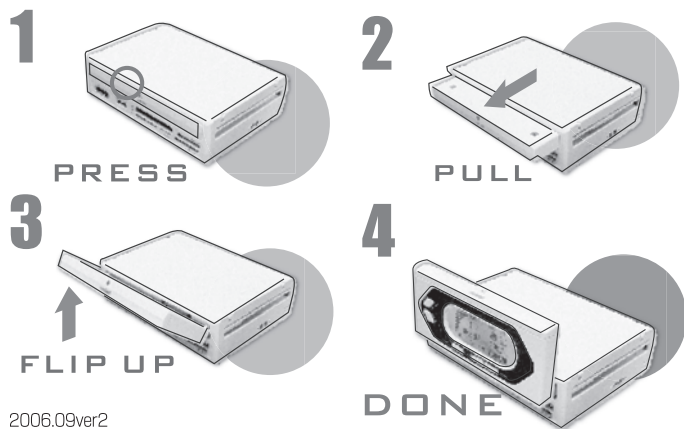
多機能ファンコン

ユーザーマニュアル FM-04WH/BK

特徴

- 5インチベイ USB2.0/1.0 カードリーダーを搭載。
- 11種類のカードをアダプタ無に読み書きが可能。
- ボタンひとつでメディアデータをデスクトップにコピー。
- 各スロット間メディアの読み書きが可能。
- LCD 液晶画面で3ヶ所の温度・ファン速度・アラームの設定・表示が可能。
- eSATA/USB2.0をPC 前面から接続可能。

Windows 98SEとMeの場合とマイクロドライブは、コピーボタンが使用できません。



2006.09ver2

仕様

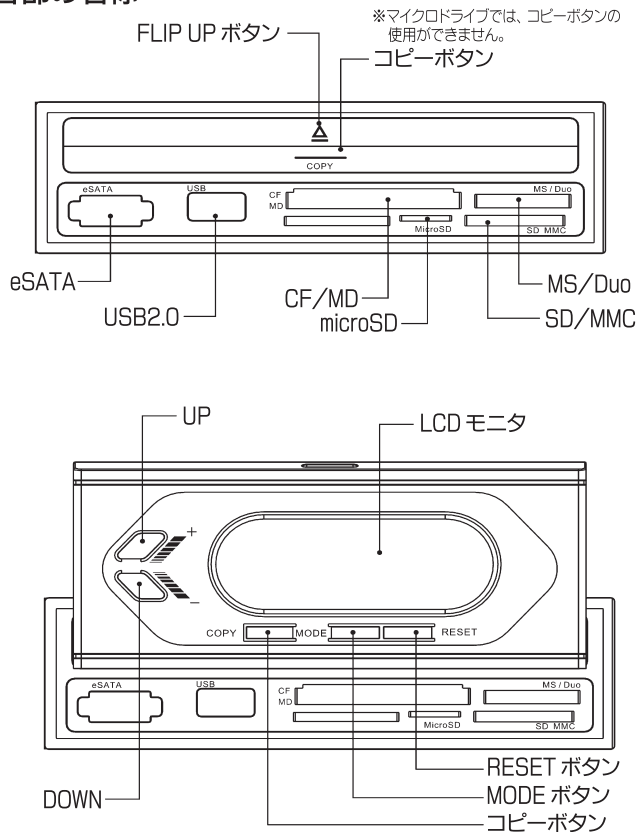
- ファンコントロール: PWM方式 DC12V
1ch<18W (1chあたり 18Wまで)
- 3ピンファンコネクタ: オス用コネクタ×3
- ファン速度表示範囲: 0000~9990rpm
- ファン速度調節階調: 50~95% (7ステップ)
- ※出力は取付ファンの仕様により変化する場合があります
- ファンアラーム速度調節: 500~2000rpm (100rpm単位)
- 温度表示範囲: 0~90℃ / 32~194F
- 温度調節階調: 5℃ / 9F
- 温度アラーム調節: 40~80℃ (5℃単位)
- オートファン速度調節階調:
54℃以下 / 129 F以下 = 60%
55℃~64℃ / 131 F ~ 147 F = 85%
65℃以上 / 149 F以上 = 95%
- DC入力: +5V / +12V 及び USB バスパワー
- インターフェイス: eSATA × 1、USB2.0 × 1
- スロット: CF/MD × 1、MS/Duo × 1、MicroSD × 1、SD/MMC × 1
- 対応メディア: コンパクトフラッシュ I / II、マイクロドライブ※注、メモリスティック、メモリスティック Duo、メモリスティック PRO、メモリスティック PRO Duo、SDメモリーカード、マルチメディアカード、miniSDカード、microSDカード

※注意: マイクロドライブではコピーボタンの使用ができません。
■ 対応 OS: Win 98SE / ME / 2000 / XP

付属品

- 電源ケーブル×1
- シリアルATAケーブル (7ピンメス) ×1
- パルス分岐ファン用電源ケーブル×3
- USBケーブル (2×5ピン) ×1
- HDD LEDケーブル (2ピン) ×1
- 温度センサーケーブル×3
- センサー固定用耐熱テープ×3
- ケーブル識別ラベル
- 固定用ネジ×4
- アプリケーションCD ×1

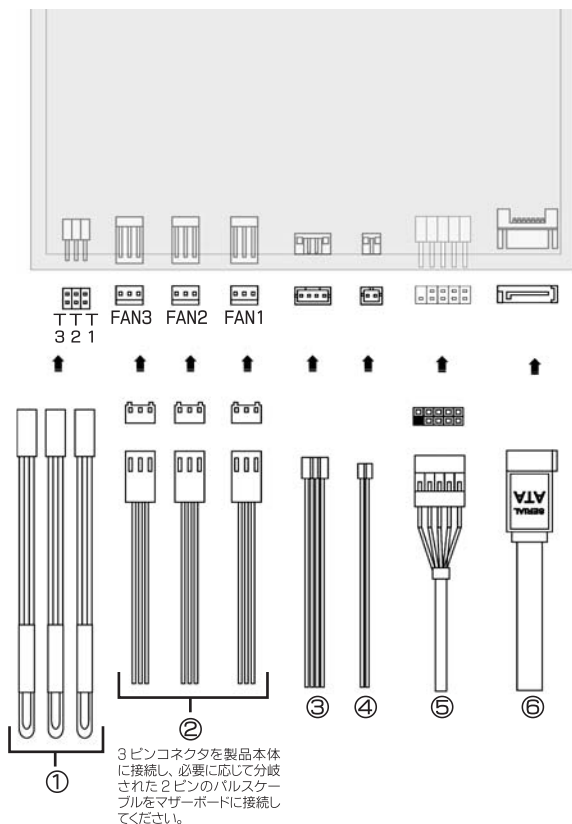
各部の名称



- CF/MD (コンパクトフラッシュ I / II、マイクロドライブ)
- MS/Duo (メモリスティック、Duo、PRO、PRO Duo)
- SD/MMC (SDメモリーカード、マルチメディアカード、miniSDカード)
- microSD (microSDカード)

※ SDメモリーカード、microSDカード、マルチメディアカードは金属面を上にして(裏返して)挿入してください。

内部ケーブル接続



- ① 温度センサーケーブル
- ② パルス分岐ファン用電源ケーブル
- ③ 電源ケーブル
- ④ HDD LEDケーブル
- ⑤ USBケーブル
- ⑥ シリアルATAケーブル

設置方法



1. PC ケースのサイドパネルと空きの 5 インチベイ前面カバーを取り外します。



2. ケースの中にケーブル類を全て入れてから、本製品を PC 前面と水平になるまで押し込んでください。(PC ネジ穴と本製品ネジ穴の位置をあわせる)



3. 付属のネジで、PC 本体に固定します。



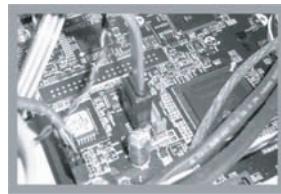
4. ファン本体とパルス分岐ファン用電源ケーブルを接続します。もう一方の分岐されたパルス検出用ケーブルをマザーボードに接続します。



5. 温度センサーケーブルの検知センサー部分を固定用耐熱テープで適切な位置に固定します。

注意：オートの場合、熱検知によってファン回転数をコントロールするため、適切な場所に固定する必要があります。

参考：センサーを CPU とヒートシンクの隙間に固定しないでください、CPU の近くのヒートシンク側面に固定してください。



6. SATA ケーブルをマザーボードに接続します。



7. USB ケーブルと HDD LED ケーブルをマザーボードに接続します。

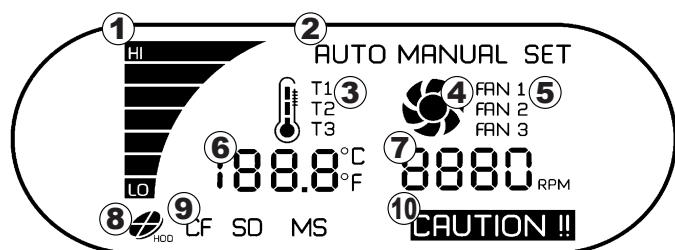
参考：必ず、マザーボードの USB のコネクタにケーブルを確実に接続してください。接続を間違えると、マザーボードの破損の原因になります。

⚠ HDD LED コネクタが通常のケーブルと異なり、1 番ピンが赤線 (プラス) になっております。M/B に接続の際は 1 番ピンに黒線 (マイナス) を合わせて接続してください。



8. 電源ユニット大 4 ピンと電源ケーブルを接続します。

LCD 液晶画面の表示説明



- ①ファン速度表示
- ②オート / マニュアル表示切替
- ③温度表示切替
- ④ファン動作確認表示
- ⑤ファン表示切替
- ⑥温度表示 摂氏°C / 華氏°F
- ⑦ファン回転数表示
- ⑧HDD アクセス表示
- ⑨メディア表示切替
- ⑩警告表示

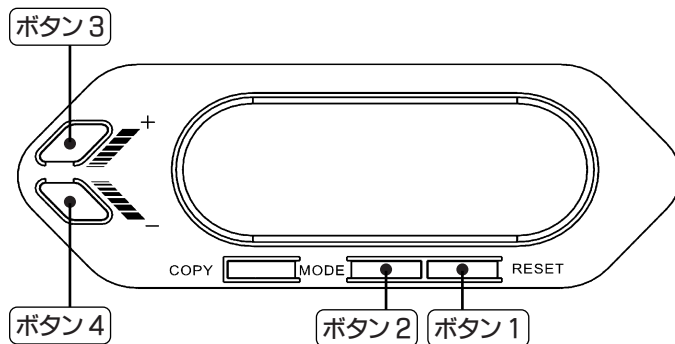
■ファン回転数が表示されない
ファンが正しく接続されていないか、動作していない場合があります。

■ファン回転数の低速によるアラーム
LCD バックライトが赤く点滅・ファン回転数点滅表示・アラーム音による警告 → ファン速度が低速が正しく動作していない (アラーム音は数秒後に停止しますが、ファン回転数が正常に戻るまで LCD バックライトは赤く点滅し、ファン回転数も点滅表示します。)

■温度上昇によるアラーム
LCD バックライトが赤く点滅・温度点滅表示・アラーム音による警告 → 温度が設定温度を上回った場合 (アラーム音は数秒後に停止しますが、温度が設定温度に下がるまで LCD バックライトは赤く点滅し、温度も点滅表示します。)

※アラーム音のみ、RESET ボタンを押すことで停止します (その他は状態が改善されるまで続きます)

操作・設定方法



■セットアップ方法

まず、RESET ボタンの長押しでセットアップ可能な状態になり設定可能な表示が点滅します。次に、設定表示を移動したい場合は、MODE ボタンを押すことで順番に移動します。数値の変更は、上下のプラス・マイナスボタンで設定します。

■設定表示の移動順序

MANUAL → FAN1 → T1 → FAN2 → T2 → FAN3 → T3 → AUTO

ファンボタン	通常動作時のボタン操作 マニュアルモード	通常動作時のボタン操作 オートモード	セットアップ時のボタン操作 アラーム設定
ボタン1			2秒長押しで、セット可能に。さらに2秒長押しで確定します。
ボタン2	ファン1、温度1 → ファン2、温度2 → ファン3、温度3の順に切替表示		ファン1 → 温度1 → ファン2 → 温度2 → ファン3 → 温度3 → オートの順に切り替わります。
ボタン3	ファン回転数増加	使用しない (デフォルト値による オートファン回転数 可変)	100rpm・5°C単位で 回転数を増加
ボタン4	ファン回転数減少		100rpm・5°C単位で 回転数を減少

セットアップ時の操作方法

■アラーム設定

- ① RESET ボタンを長押しでセットアップ可能な状態にします (設定可能部分点滅)
- ② MODE ボタンで点滅表示を移動し FAN1 → T1 → FAN2 → T2 → FAN3 → T3 の順に設定します
- ③ プラス・マイナスボタンで各ファン回転数と温度の数値を変更します
- ④ RESET ボタン長押しで確定・セットアップ状態を抜け通常動作に戻ります

通常動作時の操作方法

■マニュアルモードの場合

- ① MODE ボタンで FAN1/T1 → FAN2/T2 → FAN3/T3 の表示切替
- ② プラス・マイナスボタンで FAN1・FAN2・FAN3 の回転数をコントロール
- ③ RESET ボタンで摂氏C⇄華氏F の表示切替

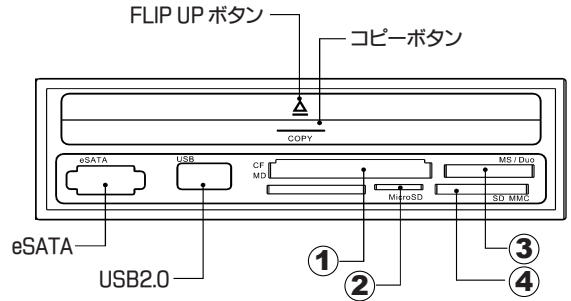
■オートモードの場合

- ① MODE ボタンで FAN1/T1 → FAN2/T2 → FAN3/T3 の表示切替
- ② RESET ボタンで摂氏C⇄華氏F の表示切替

○オートモードの場合ファン速度は下記のデフォルト温度設定によってコントロールされます

センサーの温度	ファン出力
54℃以下 / 129F 以下	60%
55℃～64℃ / 131F～147F	85%
65℃以上 / 149F 以上	95%

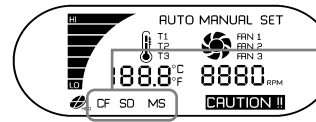
カードリーダー



- ⚠️ ●コピーボタンは、付属CD-ROMドライバをインストールすると使用可能になります。メディアを複数挿入しコピーボタンを使用した場合、下記の優先順位に従ってデスクトップにコピーされます。
- Windows Updateからドライバをインストールした場合、コピーボタンが無効になることがあります。
 - 付属のCD-ROMからドライバをインストールした場合、マイクロドライブの読み込みができません。弊社Webよりドライバをダウンロードしてください。なお、マイクロドライブはコピーボタンの使用ができません。
 - Windows 98SEとMeの場合、コピーボタンが使用できません。
※カードリーダーのドライバのみCD-ROMからインストール可能です。

① CF/MD → ② SD/MMC or microSD → ③ MS/Duo

※microSDとSD/MMCスロットは排他利用です。



■ LCD 画面
カードリーダーにメディアを挿入すると LCD 画面に表示されます。

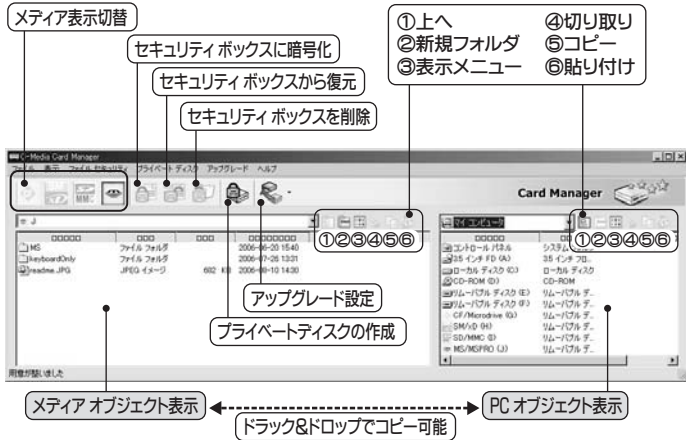
- ① CF/MD
(コンパクトフラッシュ I / II、マイクロドライブ)
- ② microSD
(microSD カード)
- ③ MS/Duo
(メモリースティック、メモリースティック Duo、
メモリースティック PRO、メモリースティック PRO Duo)
- ④ SD/MMC
(SD メモリーカード、マルチメディアカード、miniSD カード)

⚠️ ご注意

- ※SDメモリーカード、microSDカード、マルチメディアカードは金属面を上にして(裏返して)挿入してください。
- ※microSDとSD/MMCスロットは排他利用です。
- ※SDメモリーカードの著作権保護機能には対応しません。
- ※メモリースティックのマジックゲート機能には対応しません。
- ※本製品はxDピクチャーカード対応チップを採用していますが、メモリーカードリーダーとしてxDピクチャーカードにつきましてはサポート対象外とさせていただきます。ご了承ください。
- ※全てのメモリーカードで動作を保証するものではありません。

WIN 2000&XP用 カードリーダーソフト C-Media Card Manager

C-Media Card Managerをインストール後メディアを挿入すると、アプリケーションが立ち上がり下図のウィンドウが表示されます。



ご注意

- 開く
 - 起動時に開始
 - 自動検出
- カードリーダーのアップグレードバージョン情報
- 終了

C-Media Card Managerを使用しない場合は、タスクトレイのアイコンを右クリックして『起動時に開始』と『自動検出』のチェックを外してください

チェックを外してもコピーボタンは使用可能です

- ※マイクロドライブはコピーボタンの使用ができません。
- ※マイクロドライブを使用の場合はCD-ROMのドライブを使用せず、弊社Webよりドライブをダウンロードしてご使用ください。
- ※画面上の日本語が文字化けしている場合があります。
- ※本ソフトは、Windows 98SEとMeでは使用できません。
- ※本ソフトは、汎用ソフトです。使用方法などサポート対象外とさせていただきます。ご了承ください。

メディア表示切替

- 挿入されているメディア (スロット) がカラーで表示されます
- メディア (スロット) クリックでメディア表示切替

アップグレード設定

- 自動アップデートで新しいドライバを確認



Windows Updateに接続し、新しいドライバを確認できます。

○C-Media ウェブサイトから新しいドライバをダウンロード



- 1 C-Media ウェブサイトが開きますので、Driversをクリックします。
- 2 Multimedia Card Reader → CM220 → Windows XP を選択し Next をクリック

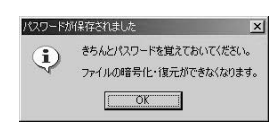


- 3 メールアドレスを入力し、Next をクリック
- 4 CM220 Driver をクリックしダウンロードを開始

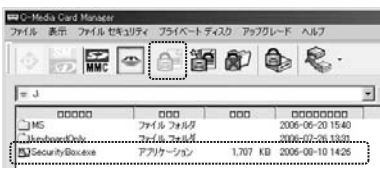
セキュリティボックスの暗号化



- 1 暗号化したファイルを選択し、暗号化ボタンをクリックします。パスワード設定ウィンドウが開きますので、パスワードを入力後OKをクリック

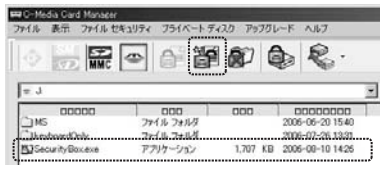


- 2 確認用ボックスが開き、OKをクリック



- 3 同一メディア内に、セキュリティボックス (SecurityBox.exe) が作成されその中にファイルが格納されます

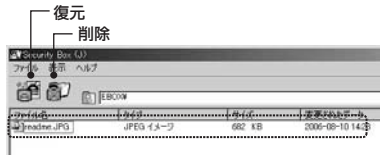
セキュリティボックスから復元



- 1 セキュリティボックス (SecurityBox.exe) を選択し、復元ボタンをクリックします



- 2 パスワード入力ウィンドウが開きますので、パスワードを入力後OKをクリック



- 3 セキュリティボックスウィンドウが開きますので復元したいファイルを選択し、復元ボタンをクリックします
※削除ボタンでボックス内のファイル削除が可能

セキュリティボックスを削除



- 2 セキュリティボックス (SecurityBox.exe) 削除確認ウィンドウが開き、はいをクリックで削除されます

- 1 セキュリティボックス (SecurityBox.exe) を選択し、削除ボタンをクリックします

プライベートディスク作成

メモリーカードを鍵に、PC システム HDD 上にユーザー専用の仮想ディスクを作成できます。
※プライベートディスク作成は 1 枚のみです。

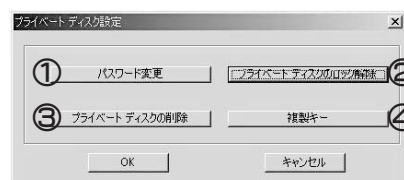


- 1 プライベートディスクボタンをクリックします
- 2 容量・ボリューム名等を入力後、作成をクリックします※カードキーは現在挿入中のカードです



- 3 パスワードを入力後、OKをクリックします
- 4 マイコンピュータ内にプライベートディスクが作成されます

プライベートディスク設定



- ①パスワード変更:
プライベートディスクのパスワードを変更できます
- ②プライベートディスクのロック解除:
鍵になるメモリーカードなしでもプライベートディスクの表示・アクセスが可能になります
- ③プライベートディスクの削除:
プライベートディスクをファイルも含め全て削除します
- ④複製キー:
鍵になるメモリーカードの複製が可能です